



ユーザープロフィール

1946年に製品ラベル、包装紙類を手がける印刷会社として創業。包材・販促・転写・ITソリューション事業部を持つ。Respond（高感度）Refine（高品質）Realize（高満足）の3つ行動方針をもとに可能性"X"を見出す"REX"を活動コンセプトとしている。

販促事業部  
夕陽ヶ丘オフィス

ワークフローの効率化へ前進  
川上からの色運用でサービス向上

入稿されたRGB画像を正確に印刷に反映させるには、カメラマン、デザイナー、印刷会社が効率良く連携プレーを行うことが必要となる。寿精版印刷販促事業部（大阪市天王寺区）では、資材や時間のムダをなくしながら、高品質を実現するため、ColorEdgeシリーズをモニタープラットフォームとして使用。ワークフローの効率化により、クライアントとのwin-winの関係を目指している。

色の早期決定が品質と効率を底上げ

「お客様利益の見える化」をポリシーとする寿精版印刷は、競合の居並ぶ大阪で、品質にシビアな顧客企業の信頼を勝ち得てきた総合印刷会社。有名ブランドの販促物を多数手がける販促事業部では、入稿データのやりとりから調整まで、印刷物製作過程の最も川上の部分に携わっている。

2年前、CMS基準をジャパンカラーに統一したことを機に、モニター、DDCP、印刷機を基準色に合わせてマッチングした。同社がColorEdgeを導入したのは、工程

のフロントともいえる画像調整で、しっかりと色見を決定することで、無駄をなくし、制作工程をよりスムーズにできるのではと考えたことがきっかけだった。

現在では、画像処理工程にColorEdge CG210を4台、制作・編集にCG19を1台導入。旧CEシリーズも、全社で10台を導入した。モニタープラットフォームによって、それまで5回必要とした校正出力を2回に減らすことができた例もあるなど、出力から画像調整への後戻りを減らすことに成功。制作・マーケ部の山田氏は「画像調整と



モニタープラットフォームで早期の色決定が可能になった

されるためには、プライスタウンだけでなく、トータルで合理的な生産工程を携え、ムダをなくすことが必要となる」と話す。高いクオリティを求められる仕事だからこそ、窓口となる担当者に加え、カメラマン、デザイナーなど多くの人が関わって行く。モニタープラットフォームによるコスト削減以上の恩恵は、校正時間の短縮だ。「モニタープラットフォームによって、入稿

画像の状態の正確な把握と、モニター上での印刷シミュレーションが可能になり、早期に色見の意思決定が行えるようになったのは、大きなメリットでした。お客様サイトの密なスケジュールを軽減でき、我々にとっては、その時間を使って別の仕事ができるわけです」（山田氏）

色のコミュニケーションの土台を確立

「インプット、アウトプットが正確であれば、その後の印刷工程がスムーズに流れる」と話すのは、滝口部長。高い品質を実現するには、デザイナーやカメラマンなど制作に関わるさまざまな人々とのコミュニケーションが必要となる。また、お客様と色に関する話し合いの場を作ることで、販促事業部では2006年にCMSルームも設立した。

RGBデータでの入稿が一般的となった現在、カメラマンやデザイナーにもCMSの考えは浸透しつつある。だがこれまで、デザイナーが独自の色基準で画像調整を行うことで印刷会社には何度も調整されたデータが入稿され、色の正確な再現が困難になるケースも多かったと船越課長代理は話す。

こうした行き違いは各工程で色の共有化ができていないために起こるもの。モニター上で印刷シミュレーションを確認してもらうため、クライアントにCMSルームへ足を運んでもらうほか、クライアントのもとへColorEdge本体を直接持参する試みも行っており、キャリブレーションした印刷シミュレーション画像と手持ちのモニター画像やプリンタ出力を比べてもらうことで、色への信頼性を高めようと考えている。

「クオリティは川上で作れば作るほど、速にリーズナブルな価格で、しかも良いものができる」と話す滝口氏。「印刷物制作では、ビジュアルが品質を左右する。そのビジュアルを決定する入口に決め手を持つことができる。後の工程での無駄を省くことができる。入稿画像をシミュレーションすることにより、お客様の望む色をそのまま印刷へ反映できるため、お客様の負担も少ない。

これまで制作の川下にいた印刷会社は、色に対するコミュニケーションを取る土台や手段がなかったように思う。その土台を築いたのがCMSであり、それをお客様の目に見えるようにしたのが、モニタープラットフォーム。色について共通の土台に立ち、お客様とコミュニケーションが取れるようになったことは大きなこと」と語った。



左から山田課長、滝口部長、船越課長代理